

第 45 回 茅野市・原村地域公共交通活性化協議会 議事録

[日時] 令和 6 年 6 月 18 日(火) 18:30～19:30

[場所] 茅野市役所 8 階大ホール

[議事]

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 委員構成について
4. 案件
 - (1) 令和 5 年度協議会事業報告及び決算認定について
 - (2) 路線バスの減便について (アルピコ交通株)
 - (3) 茅野市・原村地域公共交通計画別紙について
 - (4) 地域間幹線系統別確保維持計画について (アルピコ交通株)
5. 報告
 - (1) 令和 5 年度「のらざあ」の運行状況について
 - (2) 令和 5 年度協議路線運行における利用状況について
 - (3) 西白樺湖バス停の設置場所について (アルピコ交通株)
6. その他
 - (1) 今後の通知方法について
7. 閉会

[出席者] 1. 委員 26 名、庁内委員・事務局 27 人、傍聴者 0 名

[1. 開会] **【事務局】**

[2. あいさつ] **【会長】**

[3. 交代委員等紹介] **【事務局】**

この会議の公開についてお諮りさせていただければと思います。

この会議はこれまで公開としホームページで公開する場合は委員の皆様の氏名を省略する形で行ってきております。本日の会議につきましてもそのようにしてよろしいかお諮りいたします。

ご意見のある方がいらっしゃれば挙手いただければと思います。

ご意見は無いようですので、会議は公開、ホームページで公開する際は氏名を省略という形で進めさせていただきます。

[4. 案件]

(1) 令和 5 年度協議会事業報告及び決算認定について

—— 資料 1 説明 —— **【事務局】**

【事務局】

ここで監査をいただきました監事に監査講評をいただきます。

【監事】

私より監査報告をさせていただきます。6月4日と10日にもう一名の監事とそれぞれ監査を行いましたのでご報告をさせていただきます。令和5年度茅野市・原村地域公共交通活性化協議会の歳入、歳出決算について、収入、支出は適正に行われており、関係書類、帳簿等の整備、事務について正確であることを認めましたのでここにご報告をさせていただきます。以上でございます。

【会長】

説明は以上となります。ただ今説明がありました事業報告、決算認定ご質問、ご意見等ありましたら挙手をお願いします。

無いようでありますので、それではただ今説明をいたしました令和5年度協議会事業報告及び決算認定につきましてご承認いただける方、挙手をお願いします。

ありがとうございました。全会一致で可決承認が成されました。

(2) 路線バスの減便について（アルピコ交通㈱）

—— 資料 2-1、2-2、2-3、2-4 説明 ——

【アルピコ交通㈱齊藤】

【会長】

本件につきましてご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

無いようであります。

厳しい状況の中、アルピコ交通さんには色々とやり繰りをしていただいて路線を維持していただきありがとうございます。

働き方改革と言うものが行われて、2024年問題と言うのがその当時から言われていて、2024年になると色んなことが出て来る、故にこうした会議をもってなんとか公共交通を維持していこうと皆で知恵を出し合っていく状態になるということをご理解いただきたいと思います。

公共交通に限った話ではなくて、医療の現場、介護の現場でも同じようなことが起きてきているということもご理解いただけるとありがたいかなと思います。

それではご質問なければ決をとりたいと思いますがよろしいですかね。

それではただ今説明がございました路線バスの減便につきましてご承認いただける方、挙手もってご承認をお願いいたします。

ありがとうございました。全会一致で可決承認が成されました。

(3) 茅野市・原村地域公共交通計画別紙について

—— 資料 3 説明 ——

【事務局】

【会長】

ご質問、ご意見、挙手にてお願いをいたします。

無いようでありますので、採決に入ります。

ただ今の説明にありました茅野市・原村地域公共交通計画別紙につきましてご承認いただける方、挙手をお願いいたします。

ありがとうございました。全会一致で可決となりました。

(4) 地域間幹線系統別確保維持計画について（アルピコ交通㈱）

—— 資料 4 説明 ——

【アルピコ交通㈱】

【会長】

ただ今の説明につきましてご意見・ご質問はありましたら挙手にてお願いをいたします。
無ければ決をとりたいと思います。

ただ今の説明にありました地域間幹線系統別確保維持計画についてご承認いただける方、挙手をお願いいたします。

ありがとうございました。全会一致で可決承認をされました。

[5. 報告]

(1) 令和 5 年度「のらぎあ」の運行状況について

—— 資料 5、5-1 説明 ——

【事務局】

【会長】

報告は以上となります。ご質問、ご意見ありましたらお願いをいたします。

【委員】

茅野市の 6 ページにある予約不成立、不成立になった場合はどういう風にして対応しているのですか。

【事務局】

予約が不成立になった場合は、利用する時間を変えたりだとか利用する日を変えたり、また近隣の方、ご家族の方の送迎で外出するという調査結果が出ます。

【会長】

ありがとうございます。その他ありますでしょうか。

【委員】

運行状況だけを見ると前回よりもこの位増えたとか、減ったとかの話に留まっている。

先ほどの話にあったように 2024 年問題を見すえて我々はこの「のらぎあ」を推進している、その外部環境があって初めて評価できると考えている。

この先々 5 年後こういう状況になりそうだと、だから今これが走っていてこういう状況なんだと言うストーリーを作らないと、結果的に「のらぎあ」は成功したけれども「のらぎあ」事態の評価はどうなんですかと言う風になりかねないような気がする。

そういう意味で言うと今から先を見すえて我々はこれをしているんだと、2024 年問題とか減便とかになれば当然増えるのかもしれませんが、分析結果として減便になったから増えたではなく、減便になると思ったから我々は準備していたというストーリーが分かるようにしていただきたい。

今回は利用状況についての報告ということなのでこれで十分だと思うんですけども、どこかでそ

れをリンクさせたような形の報告書を作っていただけるともう少しこれを温かく見守れるというか、みんなで協力していきましょうと言う様な雰囲気を醸成できるのかなと思います。

もう一つはその意味で言うと例えば行政評価なんかでもロジックモデルとか最近もてはやされていますが、どういう目標に対してどういうことを考えて今はここにいるんですよ、だから、次こう行くためにこれを経過的な途中段階みたいな、そういうものを見せられるようになると、市民としては、そこに向って今はこうなんだという、そのあたりを整理して報告書みたいなものになるともうちょっとよくわかるのかなと。今ですとなんか全国的に減っているとか増えているとかそういう所になってしまうと、かえって皆さん理想を思い浮かんでしまうので、厳しい評価が増えてしまうのかなというふうに思います。感想みたいで申し訳ありませんが以上です。

【会長】

非常に重要なお指摘ありがとうございます。

おっしゃるとおりで見せ方と言いますか説明の仕方と言いますかそこに工夫が必要かなと思います。

事務局の方で、何か意見ありますか。

【事務局】

ありがとうございます。ご指摘のとおりだと思います。

単純に人数、数字だけのご報告ではなくて、実際に利用されている方、「のらぎあ」ができたことで公共交通の利用を始めた方、そう言った方を調査しながら、報告書と一緒にどういった形になるか今の段階では申し上げられない部分が多いんですけども何かしら形を変えて報告をさせていただきたいと考えています。

また、昨年の議会から継続してお話が出ているんですけども、茅野市では公共交通のグランドデザインを再構築するということを考えております。

ご指摘のとおり市として、自治体として公共交通のどの程度までできるのかというのを今年度中にある程度の枠を示しまして、その中で公共交通を組み立てていくという作業をこの会議と別の「茅野市新地域公共交通検討会議」で議論させていきたいと考えています。以上です。

【会長】

ありがとうございます。

全体像をしっかりとお伝えしていくということが非常に大事なんだと思っております。

現在の説明だと委員の言うように、もっとこうならないかと言う話にばかりになってしまうと思います。しっかり分析をして議会でも報告はさせていただいたんですけども、例えばタクシー利用の方が減るのではないかと言う予測も当初あったんですけども、実は逆の数値が出てまして、「のらぎあ」を使っている人が予約できなかった場合にタクシーを使っているということも見えて来ております。停留所で待っていて乗ると言う仕組みから呼んできてもらうというやり方に、どうしてもしばらく浸透するのに時間がかかっていたんですけども、ある程度慣れてくるとタクシーも気軽に呼ぶ人も出て来るという様な調査結果も出ております。AIを使ったものは何かとデータとしてしっかりと残ってきますので、それをしっかりと吟味してまたご報告する様にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。ありがとうございました。

その他ございますでしょうか。

(2) 令和5年度協議路線運行における利用状況について

—— 資料6説明 —— 【事務局】

(3) 西白樺湖バス停の設置場所について（アルピコ交通㈱）

—— 資料7説明 —— 【アルピコ交通㈱】

[6. その他]

(1) 今後の通知方法について

【事務局】

事務局から今後の通知の方法について少しお話したいと思います。

今まで地域の皆さん、運行事業者の皆さんには郵送で開催通知などをお送りさせていただいたところではありますが、事務局として今後メールでの対応をしていきたいと考えておりますのでご協力いただける方に関しまして連絡先の届出、提出をいただければと思います。

ご協力よろしくお願いたします。以上です。

【会長】

何分諸事情ございまして、ご協力のいただける方はお願いをしたいと思います。

その他皆様の方から何かございましたら。これで報告事項終了させていただきたいと思います。慎重かつスピーディーなご審議をいただきまして誠にありがとうございました。

[7. 閉会]

【副会長】

先ほど原村の事務局からご報告いただきましたが、原村では2月の「のらぎあ」の本運行、4月からの穴山・原村線の快速化など、公共交通の再編成を行ってきました。

約10年ぶりとなる大きな変化ですが、皆様方のご協力のおかげで順調に運行してきたのではないかと考えております。

先日、村で開催した原村公共交通あり方検討会議において委員の方から「のらぎあ」の導入により、これまで公共交通以外の方法で外出していたが、「のらぎあ」を使い外出できるようになったというご意見をいただきました。

自家用車での移動が中心の原村において、オンデマンド交通の可能性を感じる事が出来たように、同様の現象は茅野市でも起きているのではないかと思います。

変化に対する戸惑いの声もあるかもしれませんが、しかし、後戻りすることによって地域の公共交通の問題は解決することはありません。この地域の将来を見据え地域にとってより良い公共交通とは何か、住民と共に考え前進していきたいと思っております。

引き続き皆様にはご協力をお願いいたします。